

## 国語科「古典」学習指導案

担当 国語科教諭 嘉登 隆  
学校司書 土門 郁子

- 1 日時 平成22年6月25日(金)
- 2 対象 第2校時(9:50~10:40) 3年D組36名(男子15名・女子21名)  
第3校時(10:50~11:40) 3年A組40名(男子16名・女子24名)  
第4校時(11:50~12:40) 3年C組40名(男子18名・女子22名)
- 3 単元名 古典に探る季節の趣 ～和菓子を通して古典に親しむ～
- 4 教材名 『枕草子』「野分のまたの日こそ」(教科書教材)  
『徒然草』第19段「折節の移り変はるこそ」(プリント教材)  
和歌7首(教科書教材)

## 5 学習目標

- (1) 古典作品の読解を通して、そこに描かれている季節の趣を味わう。  
(2) 季節の趣を表現した季語について理解を深める。  
(3) 季節の趣を表現した和菓子を通して、古典と日常生活の関わりについて考える。

## 6 学習指導計画(8時間配当)

	教材	配当時間	学 習 活 動
1次	枕草子	2	○「野分のまたの日こそ」の章段をワークシートを使って読解する。 ○本文に描かれている場面を絵で表現(形象化)し、読みを深める。
2次	徒然草	3	○「折節の移り変はるこそ」の章段をワークシートを使って読解する。 ○本文の中から季節を表す言葉を探し出す。(ワークシート学習)
3次	歳時記	1	○季節を表す言葉である「季語」の探し方を知る。(図書館でのグループ学習) ※学校司書とのチーム・ティーチング ○前次を探し出した言葉を「歳時記」を使い、「季語」として季節ごとに分類する。(ワークシート学習)
4次	和歌	1	○春・秋の季節の趣を詠んだ和歌7首をワークシートを使って読解する。 ○和歌から季節を表す言葉(季語)を探し出す。
5次	歳時記 和菓子	1 (本時)	○季節の和菓子を観賞し、そこから思い浮かんだ言葉をもとに季節の趣を表した菓銘を創作する。(図書館でのグループ学習) ・和菓子の実物を見て、そこからイメージされる言葉を書き出す。 ・それらの言葉からイメージされる季節の季語を「歳時記」で探す。 ・その季語をもとに菓銘を創作する。 ・菓銘について解説文を書く。 ・創作した菓銘を発表する。 ○「季語」や「俳句」の親しみ方を知る。(学校司書によるブックトーク)

## ○使用テキスト

教科書:『高等学校 古典(古文編)改訂版』(桐原書店)

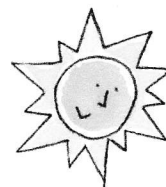
プリント教材:『ビギナーズ・クラシックス徒然草』(角川ソフィア文庫 2003)

歳時記:図書館収蔵資料(近隣の高校からの借用本も含む)

○和菓子製作 (有)菓子工房くろさわ(黒澤章典氏)



## 季語の調べ方



季語を調べるにはいろいろな方法があります。

みなさんが取りかかりやすい順にそれぞれの特徴を見ていきましょう。

### ① 国語辞典・古語辞典を使う

- ・目的の言葉を引くと【季夏】とか【夏】といったマークがついています。
- ・使い慣れた辞書なので手軽に引けます。特に電子辞書は便利ですね！
- ・代表的な季語にはマークがついていますが、マークがついていないのに季語として使えるものもたくさんあります。

<代表的な国語辞典で『衣更』『サーフィン』の2語を引いてみました>

	衣更	サーフィン
広辞苑	表示あり	表示なし
日本語大辞典	「季語」とは書いてあるがどの季節か表示がない	表示なし
日本国語大辞典	表示あり	表示なし



### ② インターネットを使う

<季語が検索できる代表的なサイト>

▲ 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター 季語検索

<http://www.nichibun.ac.jp/graphicversion/dbase/kigo.html>

▲ ウィキペディア 季語一覧

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%AD%A3%E8%AA%9E%E4%B8%80%E8%A6%A7>

などなど

- ・上記のサイトでは季語として『サーフィン』の項目はない。
- ・「衣更」「ころもがえ」「衣替え」「衣がえ」などいろいろな表記がある場合検索に手間がかかる。
- ・googleで「サーフィン 季語」と入力しても季語としての『サーフィン』を取り上げたサイトは上位に来ない。インターネット検索はたくさんの「ゴミ」も拾ってしまうので要注意。
- ・高校生の全てがパソコンを持っているわけではないし、学校の古いパソコンや携帯電話では意外と検索に時間がかかる。

### ③ 俳句歳時記を使う

- ・季節ごとに分かれている。(分冊または章分け)
- ・季節の中でも「時候」「天文」「行事」などの章立てになっていて五十音順ではない。→各巻索引・総索引を上手に活用しよう
- ・『衣更』のように古くから使われている語も『サーフィン』のように近年使われるようになった語も並んで載っている。
- ・句例が載っていて俳句作りに役立つ。(簡易な俳句図鑑のよう!?)

\*\*\* mini 知識 \*\*\*

季語は生きものです。

古い歳時記には『サーフィン』が載っていないどころか、『ヘルメット帽』など現在では使われていないような言葉が載っています。

季節の言葉たち 1 歳時記で季語に親しむ

課題1 『徒然草』第十九段の文中から、季節(春・夏・秋・冬・新年)を表す言葉(単語・表現)をそれぞれ書き抜きなさい。

	春
	夏
	秋
	冬
	新年

課題2 課題1で取り出した言葉を「歳時記」で調べ、次の表にそれぞれ書き込み、分類しなさい。また、「歳時記」に載っていない言葉(表現)は、そのニュアンスにいちばん近い季語を記入しなさい。

植物	動物	行事	生活	地理	天文	時候	
							春
							夏
							秋
							冬
							新年

課題3 課題2で分類した季語の中から一つ選び、その季語を使った俳句を「歳時記」から一句選び、作者名も含めて書き写しなさい。